

科目名	解剖学Ⅲ【理学・作業】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	長 島 聖 司						
開講年次	2	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	必 修
授業の概要 及びねらい	中枢神経では脳と脊髄について学ぶ。脳についてはさらに終脳、間脳、中脳、橋、延髄、小脳について講義する。末梢神経では12対の脳神経と31対の脊髄神経について説明し、自律神経については交感神経と副交感神経について講義する。また、感覚器については視覚、聴覚、嗅覚を司る器官や痛覚、温覚、圧覚、触覚について講義する。また、筋運動に関する伝導路や知覚に関する伝導路について講義する。						
授業の 到達目標	解剖学Ⅲでは内・外の環境に適応するために情報を伝達して人体を統括している神経系について理解し、併せて神経系と親密な関連をもつ感覚器について理解する。						
学習方法	講義						
テキスト及 び参考書等	平田幸男訳、分冊「解剖学アトラスⅢ神経系と感覚器」、文光堂。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	○	○				100	
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度							
受講者の発表							
授業への参加度							
その他							
合計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)							
第 1 週	神経系総論						
第 2 週	中枢神経 (大脳半球①)						
第 3 週	中枢神経 (大脳半球②)						
第 4 週	中枢神経 (脳幹)						
第 5 週	中枢神経 (脊髄)						
第 6 週	末梢神経 (脳神経①)						
第 7 週	末梢神経 (脳神経②)						
第 8 週	末梢神経 (脊髄神経①)						
第 9 週	末梢神経 (脊髄神経②)						
第 10 週	末梢神経 (脊髄神経③)						
第 11 週	末梢神経 (自律神経)						
第 12 週	感覚器 (視覚器)						
第 13 週	感覚器 (聴覚器)						
第 14 週	感覚器 (嗅覚器、外皮系)						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備 考							